

鹿児島県感染症情報

2010年 第46週報 (11月15日~11月21日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

県は、12月1日の「世界エイズデー」を中心とした1ヶ月間(11月16日~12月15日)を「鹿児島レッドリボン月間」と定めています。今年度は「続けよう ~Keep the promise, Keep your life~」をスローガンとして、月間中に県内各地で「エイズ予防推進キャンペーン」等の各種イベントが開催されます。この機会に、エイズに関する正しい知識、予防等について再確認しましょう。

★ 鹿児島レッドリボン月間中における関連行事等について

本県においては、「鹿児島レッドリボン月間」を通して、エイズに関する正しい知識の普及啓発を集中的に実施することにより、エイズの予防及び患者・感染者が尊厳をもって暮らせる社会づくりを推進しています。月間中は、県内の各保健所で、エイズ予防推進キャンペーンを開催し、自発的に検査を受けやすい環境を提供するために、平日夜間・休日においても相談・検査できる体制を整えています。なお、実施日及び実施時間については、各保健所により異なりますので、事前に希望される保健所に電話等で確認をお願いします。詳細については、県のホームページ(上記アドレス)でも公開していますので、ご参照ください。

★ 県内の後天性免疫不全症候群の発生動向

県内における今年の後天性免疫不全症候群は、第46週時点で前年(10例)を上回り、患者・感染者の総報告数が11例になりました。これは、平成12年以降最も多い報告数となっています。不安をお抱えの方は、「鹿児島レッドリボン月間」を利用して、早期発見、早期治療のためにも県内保健所が実施している相談・検査をご活用ください。

県内のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、今週急激な増加を認め、感染性胃腸炎に次いで2番目に多い報告数となりました。例年この時期は、ほとんどの年で増加傾向が認められていますが、今週の増加幅は、特に大きくなっていることから、今後の動向には注意が必要です。

★ 県内のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生動向

県内における今年度のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年と同様な傾向で推移してきていましたが、今週の報告数及び増加幅は急激な増加を認めました。今週の報告数は、前週より40人多い110人(定点当たり報告数2.00)で、2000年以降の同時期報告数では、最も多くなっています。また、保健所別では、川薩保健所からの報告数が特に多くなっており、2週連続で流行発生警報の基準値(定点当たり報告数8.00)を上回っています。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例 (肺結核4例, 肺結核及び結核性胸膜炎1例, 結核性胸膜炎1例, 無症状病原体保有者1例), (追加) 第45週: 結核1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2例, 血清型/毒素型: O157/VT2 (1例), O111/VT1 (1例)
四類感染症	つつが虫病 1例, (追加) 第41週: つつが虫病1例, 第45週: つつが虫病1例
五類感染症	発生報告なし, (追加) 第45週: 後天性免疫不全症候群1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第46週の定点把握対象疾病の総報告数は807人で、第45週より149人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8.0, 終息4.0)】: 川薩 (13.25)

※ (数値) は定点当たり報告数

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 鹿児島市 (2.38)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】: 鹿児島市 (5.15)

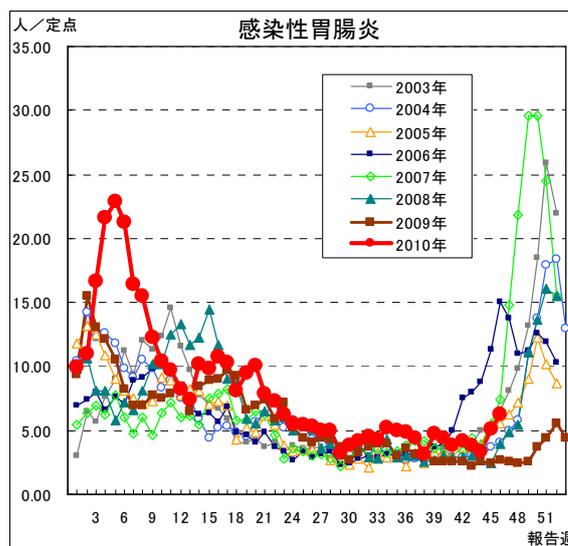
☆ 定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第46週の感染性胃腸炎の報告数は343人で、前週より63人多く、定点当たりの報告数は6.24であった。今週は前週に続き増加がみられ定点当たり報告数でも6.00を上回ってきました。例年の状況から、今後さらに増加する可能性があるため注意が必要です。

年齢別では、1歳（48人）、10～14歳（44人）、3歳（43人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所（10.00）、鹿屋保健所（9.60）、指宿保健所（9.50）が多い。

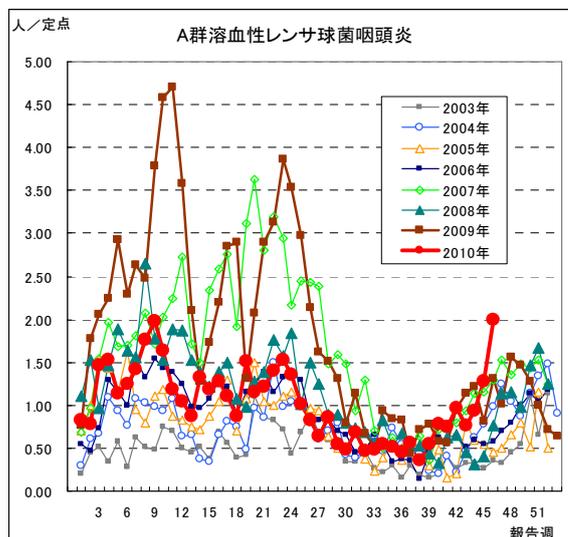


(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第46週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は110人で、前週より40人多く、定点当たりの報告数は2.00であった。今週の増加幅は大きく、例年の同時期報告数では最も多くなっていることから、今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、5歳（16人）、10～14歳（13人）、6歳と7歳（それぞれ12人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（13.25）からの報告が特に多く、次いで指宿保健所（3.00）、加世田保健所（2.67）が多い。川薩保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。

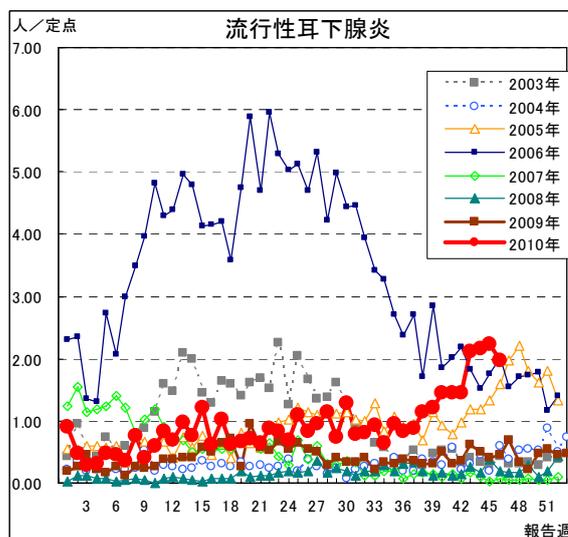


(3) 流行性耳下腺炎

第46週の流行性耳下腺炎の報告数は108人で、前週より14人少なく、定点当たりの報告数は1.96であった。今週は減少に転じているものの、例年と比較すると、依然として多い報告数で推移しているため、今後の動向には引き続き注意が必要である。

年齢別では、3歳（24人）、4歳（21人）、5歳（17人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（5.15）、始良保健所（2.57）、鹿屋保健所（1.40）が多い。鹿児島市保健所は7週連続で流行発生注意報の基準値以上である。



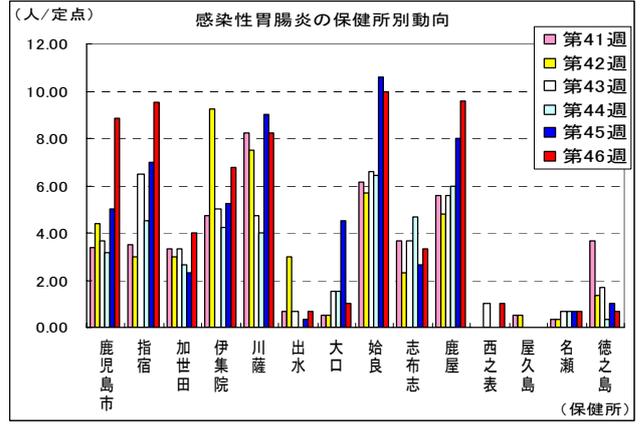
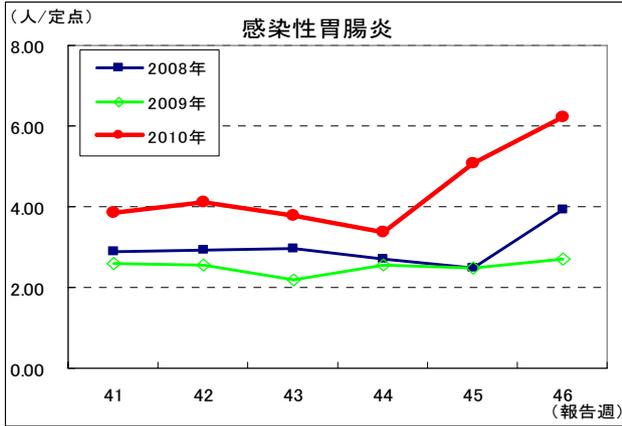
☆ 鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

患者報告数（第46週）：1例（1歳未満）

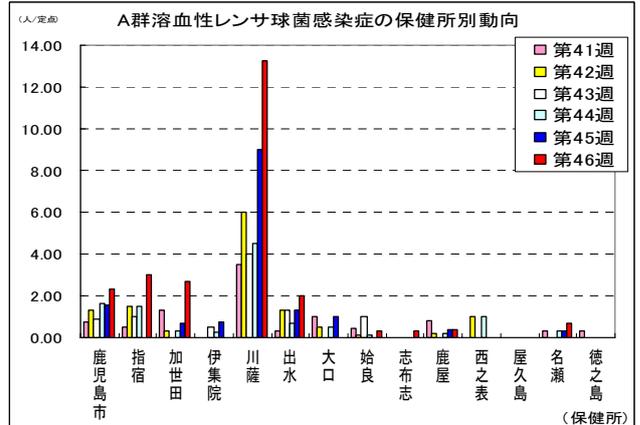
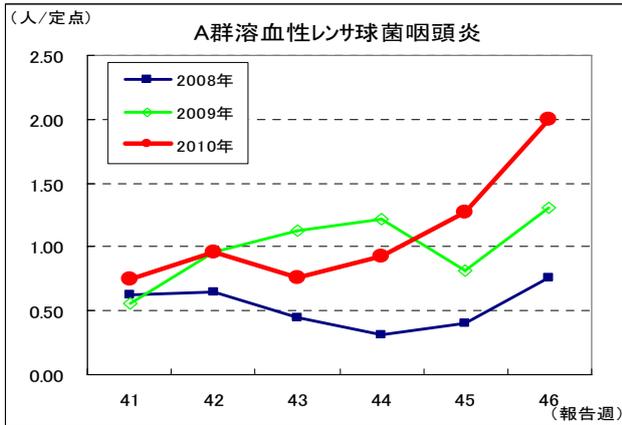
《2010年累計患者報告数：6例》 【鹿児島県小児科医MLによる】

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

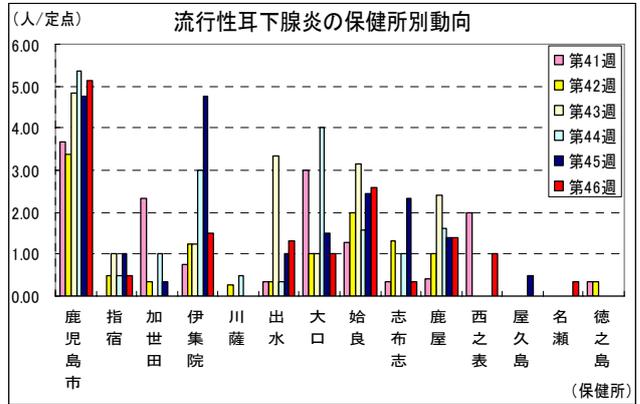
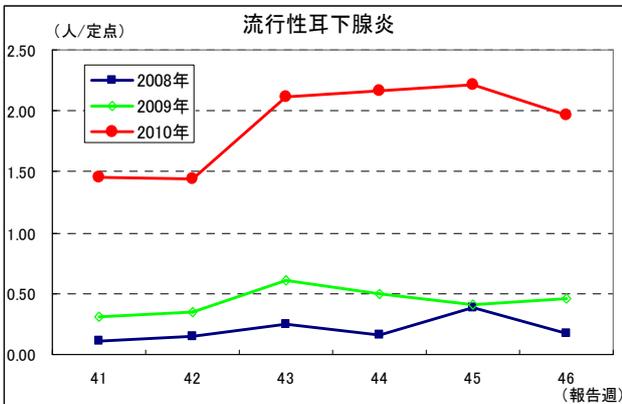
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

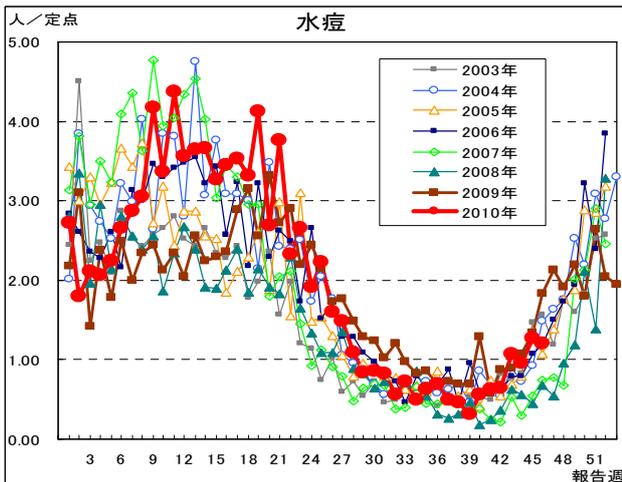


(3) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

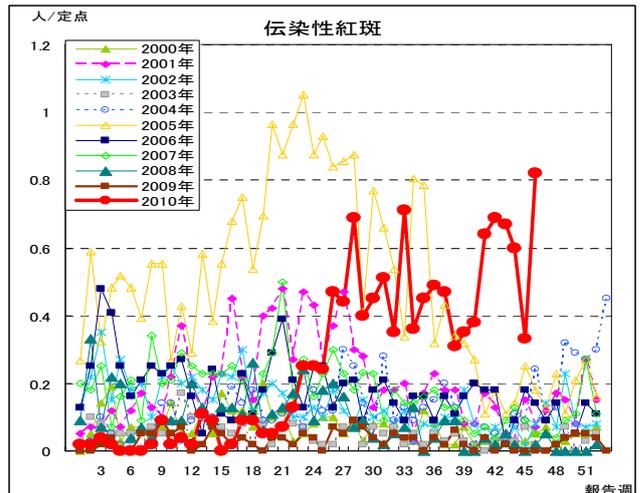


☆注目される感染症の発生状況

★水痘の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第46週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	27	0.29	6,247	
小児科定点	○ RSウイルス感染症	38	0.69	1,838	
	○ 咽頭結膜熱	29	0.53	929	
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	110	2.00	2,597	
	○ 感染性胃腸炎	343	6.24	20,757	
	水痘	66	1.20	5,111	
	手足口病	4	0.07	2,743	
	○ 伝染性紅斑	45	0.82	677	
	突発性発しん	28	0.51	1,380	
	百日咳	-	0.00	38	
	ヘルパンギーナ	3	0.05	2,063	
	流行性耳下腺炎	108	1.96	2,374	
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
		流行性角結膜炎	4	0.57	333
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4	
	無菌性髄膜炎	-	0.00	6	
	○ マイコプラズマ肺炎	2	0.17	57	
	クラミジア肺炎	-	0.00	2	
報告数合計		807		47,158	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年41週)	4週前 (2010年42週)	3週前 (2010年43週)	2週前 (2010年44週)	1週前 (2010年45週)	今週 (2010年46週)
インフルエンザ	4 0.04	5 0.05	13 0.14	8 0.09	2 0.02	27 0.29
RSウイルス感染症	73 1.33	67 1.22	48 0.87	32 0.58	29 0.53	38 0.69
咽頭結膜熱	10 0.18	20 0.36	10 0.18	13 0.24	24 0.44	29 0.53
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41 0.75	53 0.96	42 0.76	51 0.93	70 1.27	110 2.00
感染性胃腸炎	211 3.84	226 4.11	208 3.78	186 3.38	280 5.09	343 6.24
水痘	34 0.62	36 0.65	59 1.07	53 0.96	70 1.27	66 1.20
手足口病	-	-	1 0.02	3 0.05	4 0.07	4 0.07
伝染性紅斑	35 0.64	38 0.69	37 0.67	33 0.60	18 0.33	45 0.82
突発性発しん	32 0.58	20 0.36	31 0.56	29 0.53	29 0.53	28 0.51
百日咳	-	-	-	-	1 0.02	-
ヘルパンギーナ	6 0.11	6 0.11	8 0.15	1 0.02	4 0.07	3 0.05
流行性耳下腺炎	80 1.45	79 1.44	116 2.11	119 2.16	122 2.22	108 1.96
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2 0.29	3 0.43	1 0.14	-	4 0.57	4 0.57
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	2 0.17	1 0.08	-	1 0.08	2 0.17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年46週(平成22年11月15日～平成22年11月21日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	27	0.29	38	0.69	29	0.53	110	2.00	343	6.24	66	1.20	4	0.07	45	0.82	28	0.51
鹿児島市	5	0.22	19	1.46	15	1.15	30	2.31	115	8.85	26	2.00	3	0.23	31	2.38	14	1.08
指宿	1	0.33	1	0.50	1	0.50	6	3.00	19	9.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	11	1.83	-	-	-	-	8	2.67	12	4.00	7	2.33	-	-	3	1.00	-	-
伊集院	3	0.50	3	0.75	3	0.75	-	-	27	6.75	3	0.75	-	-	3	0.75	-	-
川薩	1	0.14	7	1.75	-	-	53	13.25	33	8.25	11	2.75	-	-	1	0.25	3	0.75
出水	-	-	3	1.00	3	1.00	6	2.00	2	0.67	5	1.67	-	-	-	-	1	0.33
大口	4	1.33	3	1.50	-	-	-	-	2	1.00	-	-	1	0.50	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	5	0.71	2	0.29	70	10.00	4	0.57	-	-	6	0.86	6	0.86
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	10	3.33	1	0.33	-	-	1	0.33	1	0.33
鹿屋	1	0.13	2	0.40	2	0.40	2	0.40	48	9.60	4	0.80	-	-	-	-	3	0.60
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	2	2.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	3	0.05	108	1.96	0	0.00	4	0.57	0	0.00	0	0.00	2	0.17	0	0.00
鹿児島市	-	-	1	0.08	67	5.15	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	4	1.33	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	18	2.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年46週(11月15日～11月21日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	27	-	-	1	1	1	3	-	-	2	1	-	5	4	-	6	1	-	-	1	1
インフルエンザ 定点当り	0.29	-	-	0.01	0.01	0.01	0.03	-	-	0.02	0.01	-	0.05	0.04	-	0.06	0.01	-	-	0.01	0.01
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	38	6	11	11	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.69	0.11	0.20	0.20	0.07	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	29	-	4	10	6	4	2	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.53	-	0.07	0.18	0.11	0.07	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	110	-	1	5	10	7	11	16	12	12	8	10	13	2	3	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	2.00	-	0.02	0.09	0.18	0.13	0.20	0.29	0.22	0.22	0.15	0.18	0.24	0.04	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	343	4	16	48	38	43	25	17	26	14	13	8	44	15	32	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	6.24	0.07	0.29	0.87	0.69	0.78	0.45	0.31	0.47	0.25	0.24	0.15	0.80	0.27	0.58	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	66	1	3	21	13	6	12	3	2	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	1.20	0.02	0.05	0.38	0.24	0.11	0.22	0.05	0.04	0.05	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	4	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.07	-	-	0.02	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	45	-	2	4	2	1	6	10	8	1	2	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.82	-	0.04	0.07	0.04	0.02	0.11	0.18	0.15	0.02	0.04	0.07	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	28	3	9	13	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.51	0.05	0.16	0.24	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.05	0.02	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	108	-	-	6	13	24	21	17	16	4	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	1.96	-	-	0.11	0.24	0.44	0.38	0.31	0.29	0.07	0.02	0.02	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-
流行性角結膜炎 定点当り	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.17	-	-	-	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-